

感染性胃腸炎の集団発生について
(川西小学校)

平成26年1月31日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通) 0742-22-1101(代表)
西元(3132) 榮井(3135)

1月22日(水)、川西小学校から、下痢・嘔吐等の症状を訴える者が発生しているとの通報が桜井保健所がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 1/19 児童が下痢等の症状を示す
- 1/22 小学校から桜井保健所に連絡があり、桜井保健所が小学校を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 1/24～27 3年生1クラスの学級閉鎖を実施
- 1/28～29 県保健研究センターにおいて4名(児童4名)の検便を実施

2 施設

- 施設名 川西町立川西小学校
- 所在地 磯城郡川西町結崎255 TEL: 0745-44-0021
- 校長 谷口 廣行(たにぐち ひろゆき)
- 児童数 427名(男:211名 女:216名)
- 職員数 33名(男:10名 女:23名)

3 症状

下痢・嘔吐・発熱・腹痛

4 発症者数(1月30日現在) 48名

- 児童 48名(男24名、女24名) 7歳～12歳[うち学級閉鎖クラス20名]
- 職員 0名

5 検査状況

- ・県保健研究センターにおいて、1月28日～29日に児童4名(男2名、女2名)の検便を実施し、全員からノロウイルスを検出。

6 その他

- ・1月30日現在、有症者は2名(児童2名)で、全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は、小学校に対して児童および職員の手洗いや、消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数:	21施設	〔 昨年同時期 44施設 1069名 〕
患者数:	540名	

感染性胃腸炎が流行しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。